

活動報告

団体名	バルビー
活動名	豪雨災害の被災者のための迅速な支援
活動期間	2020/07/04～2020/07/31
活動の成果	<p>新型コロナウイルス感染症の感染拡大を受け、災害支援団体の間で、支援のあり方、特に全国での行き来について議論が交わされている最中に本災害が発生しました。発災当初熊本県では、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を鑑み、県外からの先遣を含む支援活動を行う団体の受け入れが懸念され、県内団体で可能な限り支援を行っていく方針となりました。被災地への効果的で効率的な支援を調整するため、現地調査を行い関係機関への情報共有が必要な状況とのことで、発災直後の被災状況調査および避難所アセスメント等の経験があるバルビーへKVOADより要請がありました。チームを編成し、各市町村の行政や社会福祉協議会を訪問、被災状況の記録、避難所等の状況調査などを実施し、1カ月間毎日開催された「火の国会議」、KVOADが実施していた県や社会福祉協議会が参加するコア会議にも参加して情報共有を行いました。県外からの先遣や直接支援を受けない中で懸念されていた被災状況の情報共有を当団体が迅速に開始できたことで、県内の様々な支援団体が繋がり、Web参加の支援団体等も県外からできる支援の可能性を広げることができたとの声もいただきました。</p>
寄付者へのメッセージ	<p>新型コロナ感染症の影響下で恐れていた災害が起きました。みなさまからの暖かいご寄付とお気持ちのおかげで、県内の被災地域の支援のために県内団体としてできる活動を行うことができました。心から感謝いたします。</p>

(活動のようす)

